

科目名	臨床実習Ⅳ					
分野	専門分野	担当教員	平林 弘道			
開講時期	3学年 1・2・3学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	45					1
科目の概要	臨床実習授業を通じ、各授業で学んだ知識を総合的に考え、提起された課題に対し、生徒自らが積極的に取り組み考察する姿勢を育て、柔道整復師としての業務に役立てる。					
学習の到達目標	各傷病、疾患に応じた問診・視診・検査法などを実行し、それぞれに適した整復固定等の対応ができるようにする。					
成績評価の方法と基準						
使用テキスト	柔道整復学理論編改訂第7版(南江堂) 柔道整復学実技編改訂第2版(南江堂)					
参考文献	骨折の臨床(中外医学社) 整形外科プライマリーハンドブック(南江堂) 目で見える運動機能検査法(南江堂)					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	外傷診察・検査・処置(固定)総論および注意事項					
2	固定法:ギプス以外の材料による固定①					
3	固定法:ギプス以外の材料による固定②					
4	固定法:石膏ギプスによる上肢固定①					
5	固定法:石膏ギプスによる上肢固定②					
6	高齢者の障害予防③:高齢者の外傷予防訓練					
7	固定法:石膏ギプスによる下肢固定②					
8	傷病別診察・検査・処置(固定)					
9	診察:問診、視診、触診、異常歩行、関節の動き					
10	診察:筋力評価、四肢計測、神経学的評価、反射の評価					
11	頸部～上肢痛に対する総合評価					
12	頸部～上肢痛に対する模擬診察					
13	腰部～下肢痛に対する総合評価					
14	腰部～下肢痛に対する模擬診察					
15	その他傷病別評価と模擬診察					

(2024年度)